

平成26年度(一社)五所川原市観光協会事業計画(案)について

平成26年度(一社)五所川原市観光協会事業計画

1. 基本方針

一般社団法人として初年度を迎える五所川原市観光協会は、観光情報の発信、観光客受入体制の整備がますます重要となり、当協会としては、五所川原市内の観光資源及び観光物産の開発、宣伝及び観光施設の整備を図り、もって地域経済の振興及び文化の向上に寄与することを目的とする。

また、昨年より「立佞武多の館」の運営管理を行っている当協会の役割がより重要となり、現在、五所川原市のみならず西北五地域全体の観光振興の拠点として評価されていることから、それを生かしつつ、名実共に観光振興の核として発展し活動することが期待されている。

平成27年には北海道新幹線が開業する予定になっているため、当地域の発展を考えたとき、当協会は津軽半島全般の観光振興の一端も担うことが予想される。そこで当協会の体制の強化を図り「立佞武多の館」を拠点とし運営することで活動範囲の拡大、より緻密な事業展開が実現でき、更に各団体との連携を密にし、観光の誘客促進、観光振興と活性化を図ることにより、地域への貢献に繋がるものである。

2. 事業

(1) 五所川原立佞武多運行事業

「立佞武多運行」・「ねぶた運行」
五所川原立佞武多フォトコンテスト

(2) 指定管理業務事業

「立佞武多の館」指定管理
「立佞武多広場」指定管理

(3) 観光宣伝及び観光誘致事業

観光PR及び情報の発信
県内外での観光誘客キャンペーン
旅行雑誌、マスコミ等取材協力
各種観光・物産展への参画
駅前観光案内

(4) 各種観光推進事業

五所川原地域ブランド推進事業への参画

(5) 各種行事支援事業

他の団体が主催する次の行事を支援する。

金木さくらまつり	(4月29日～5月6日)
津軽三味線全日本金木大会	(5月4日～5日)
ヤッテマレ軽トラ市まちおこし事業	(6月～10月)
五所川原ゲートボール大会	(6月・8月)
相内虫おくり	(6月上旬)

奥津軽虫と火まつり	(6月16日)
太宰治生誕祭	(6月19日)
ごしょがわら花菖蒲せせらぎまつり	(7月上旬)
五所川原甚句盆踊り大会	(8月中旬)
十三の砂山まつり	(8月14日～15日)
脇元お山参詣	(9月上旬)
仁太坊まつり	(9月下旬)
ごしょがわら菊まつり	(10月下旬)
ごしょがわら産業まつり	(10月下旬)
第8回津軽名物スコップ三味線世界大会	(12月9日)
ゴニンカントランプ世界選手権大会	(1月中旬)
津軽まつり・雪と光のページェント	(2月中旬)